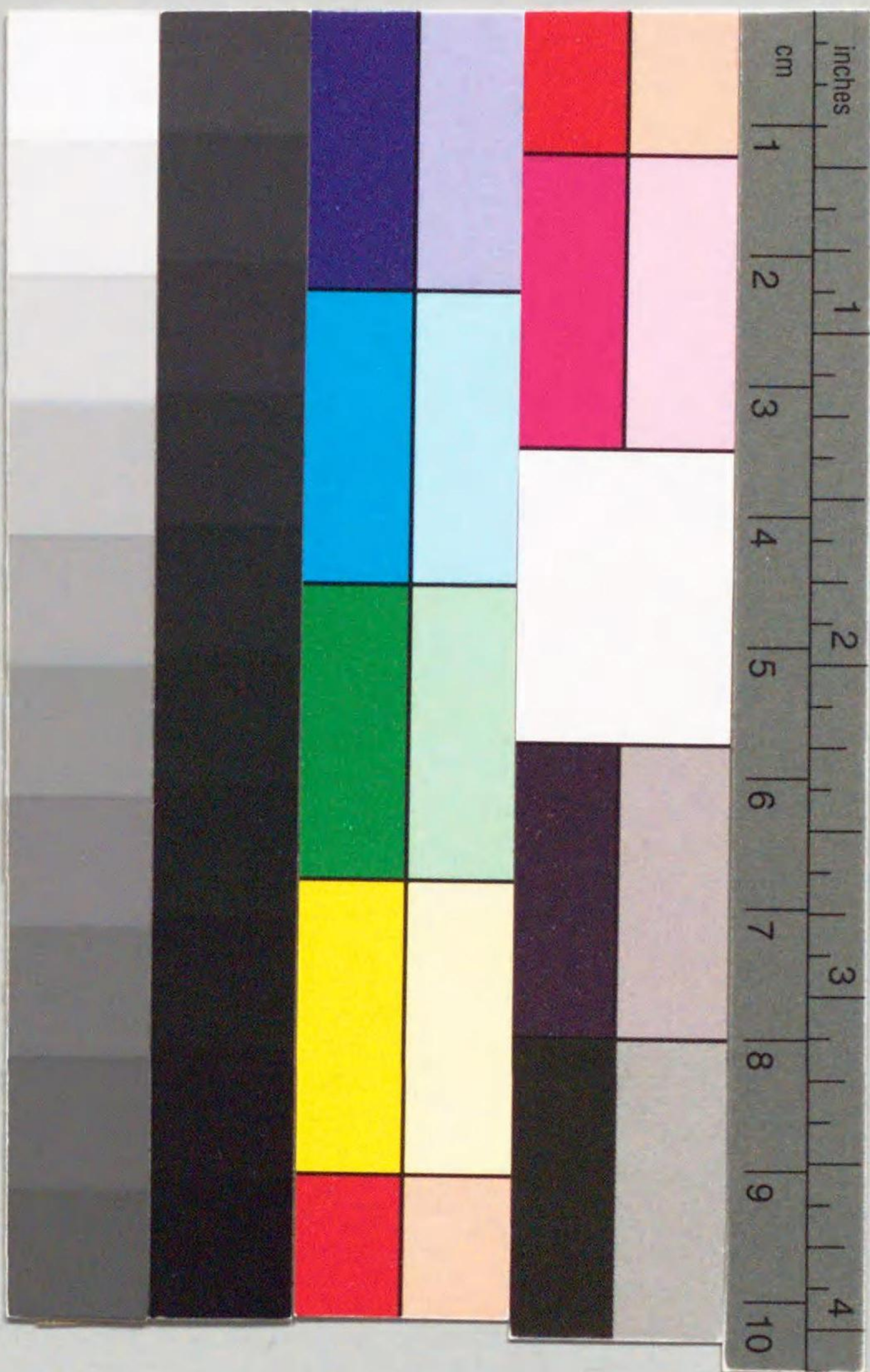


地學事始

初編

下



地學事始卷之三

慶應義塾同社 杉山棟菴 譯述

亞非利加洲

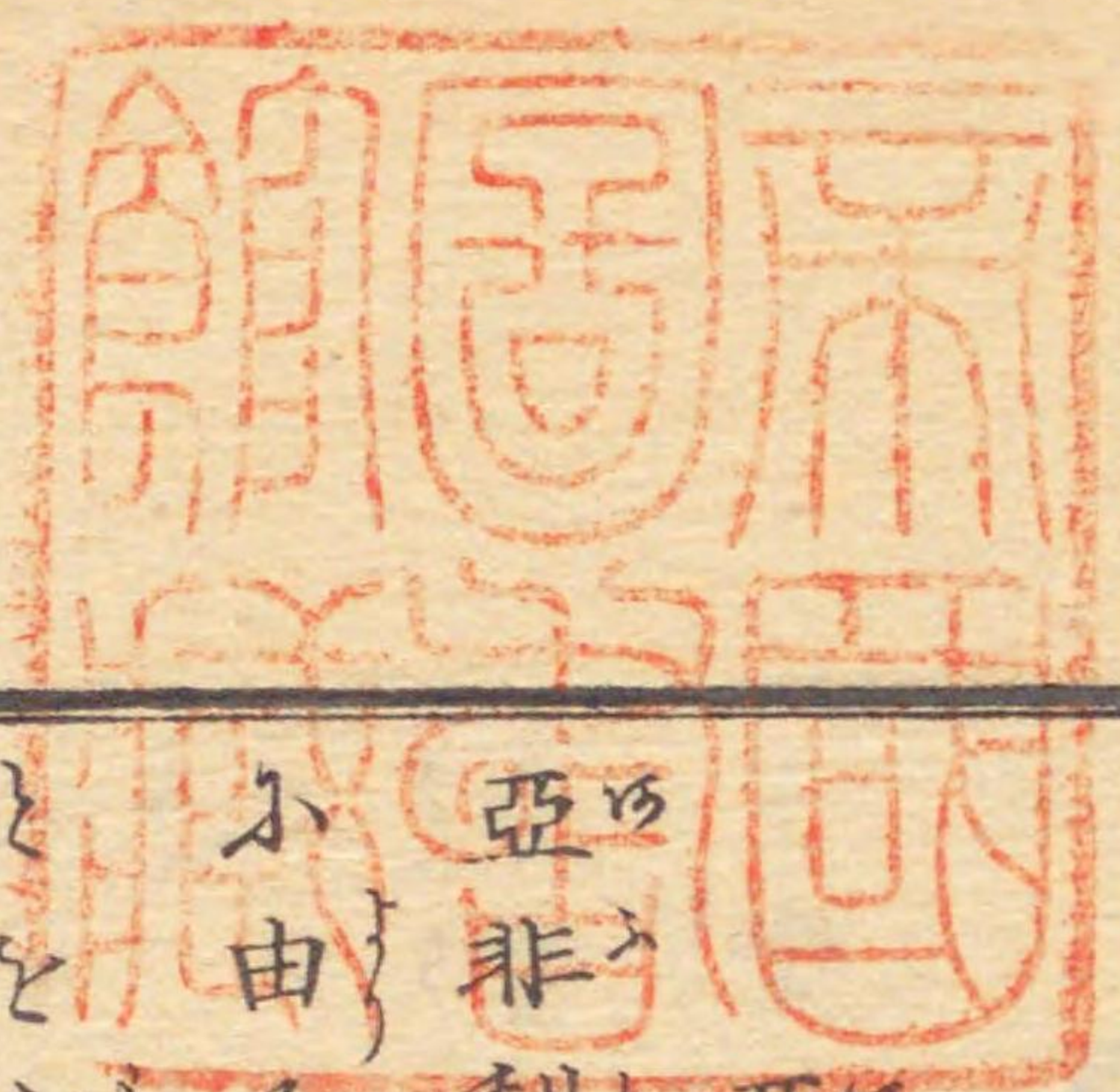
亞非利加ハ世界六大洲の一にして北ハ地中海

小由テ歐羅巴ト分レ北東ハ末洲の地峽ト紅海

ト以テ亞細亞洲ト別モノク地面方里の數ハ一

千百四十萬人口七千萬ナリ此洲ハ未ダ文明の

化を被ラズル由人内地ハ獅子豹虎狼猿候犬



地學事始 卷之三

851
65

蛇の如き怖ろしき動物多く且其土の人ハ凶暴
 して人を殺し財と奪ふの風倍り故ハ歐羅巴
 人も未だ内國の景況を探らんと能はず又此洲
 人ハ大抵卷毛人種にして即ち黒奴なり内ハ
 才智を具たり人もわれど率ね禮義文學を知ら
 る蠻野の人民なり元來此洲ハ氣候酷ど暑き處
 ありバ丁寧小家を作て衣
 と重し小及じん故よ木の
 枝葉ありて小屋を建て衣服



とても全身を覆ふものなく唯腰の圍りを布小
 く纏ふのそ又佐原と唱ふ大砂漠の邊に居住
 人ハ荒火野人の如く處を定め家もあく水草
 と逐て處を移し或ハ賊を為の便利と謀り屢々
 家と移すと云ふ

馬留馬里伊 地面十七萬五千方里
 人民千百五十萬

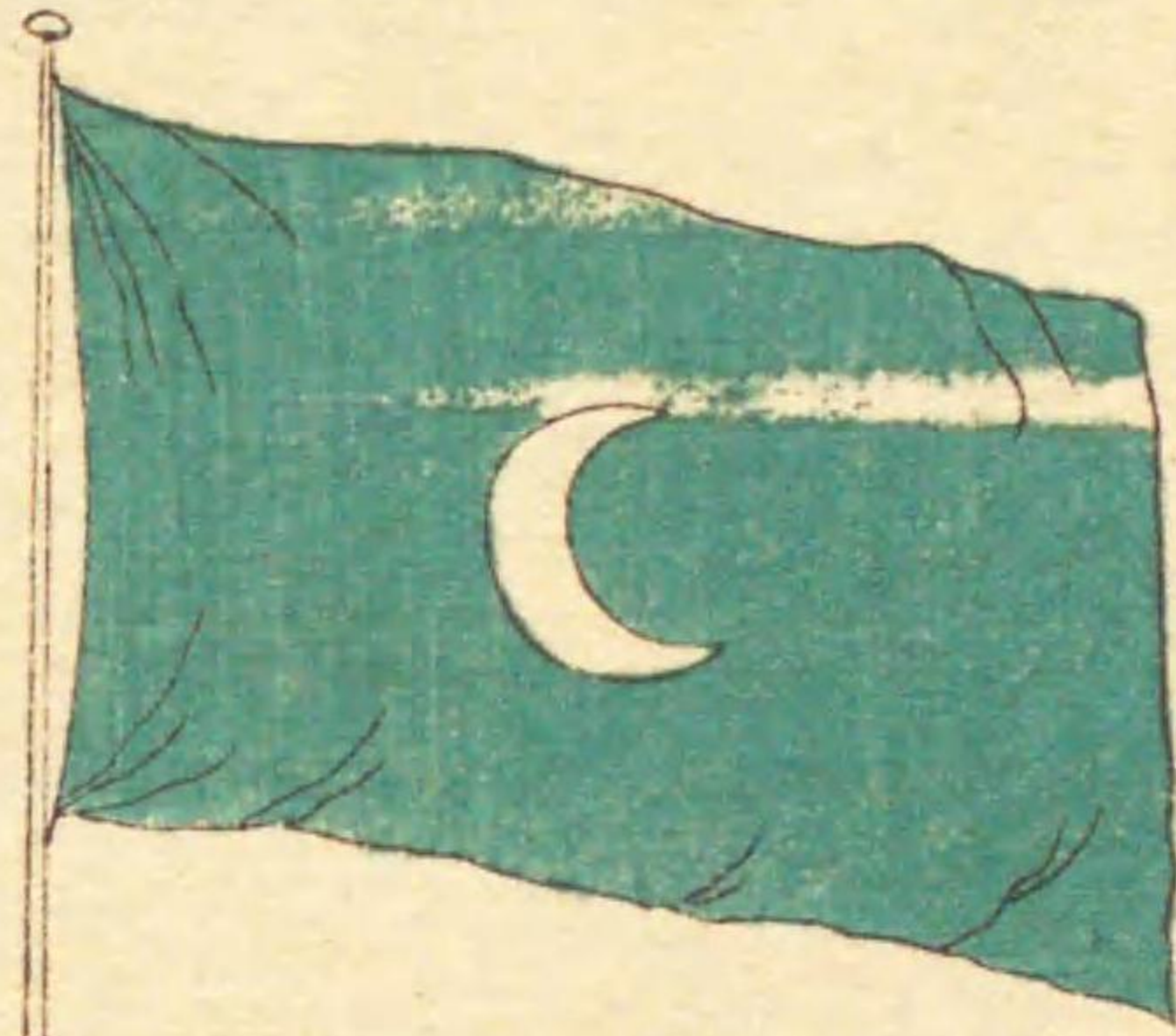
馬留馬里伊ハ亞非利加洲の北部にして地中
 海の南濱に於る數國を總稱せり其の南に最
 西あり茂祿子と云次と阿留世里屋と云又次

と戸仁須戸里堀と云ふ又戸里堀の東小馬留加
國河を南邊山國河共戸里堀國の土酋小
従ふ蓋一馬留馬里の西より東小且してアトラ
スと名く山河を茂祿子小てハ此山と海濱と
の間又大あり平地河もど此國より東方小ハ平
地甚ど少一所謂アトラス山の北手ハ土地肥て
氣候平和人小且一く五穀橄欖油葡萄其外種々
の菓実と産も阿留世里屋ハ佛蘭西の領分小一
て本國より移住の民漸く開化の風俗を移一五

穀と作て家畜と養ふと業とを

茂祿子國の都と茂祿子といひアトラス山の北
側小於る平地の中央小河を阿留世里屋の都と
阿留地留須といひ地中海の南濱小河を高賣日
と逐て繁昌せを戸仁須ハ戸仁須國の都あり馬
留馬里國中あり最も繁華の地あり但一戸仁須
ハ一と唱ふる酋長の支配あり戸里堀酋長の
都を戸里府里といふ亞非利加内地の諸國と交
易を為る處あり

衛士府都王國 地面十七萬五千方里 人民三百萬



衛士府都ハ亞非利加洲の北東地
中海の南信野國の北に位せり王
國あり此國を中分して南より地
中海に向て流るる大河河を之
と内留と云ふ此河の兩岸ハ岸山あり其外ハ大
抵沙漠なり故に衛士府都ハ畢竟内留河の一谷
なりと知る一却説内留の源ハ信野國より遙南
方の地ありて上衛士府都に流るるとき既

小河幅九里許ありて中衛士府都より東にハ其幅
益々廣く河口より六十里許川上ありて二分は
デルタと唱ふ中島とあり此中嶋と下衛士府都
と云なり元來衛士府都國ハ連年雨の降ること極
りて稀あり小地味の非常小肥なりハ毎年一回
の洪水ありて其土壤を肥せたり此洪水の本
と尋ぬるに信野國の南地ありハ三月より七月ま
で大雨打続き水皆内留河に流れ入るゆへ衛士
府都の近傍に至り四月より水容加り六月の始

衛士府都の石塚



方ハ東西の兩岸ハ満
其有様宛も海の如くか
りもの八月の始より水
容漸く減り同月の下旬
ハ常水と云ふといふ
氣候暑くして冬も雪の
降ふと云く土地産物ハ
五穀綿茶種菓実等なり
衛士府都國ハ昔時文學

の盛なりとて有名なれど今時の人民ハ無
學文盲にして國力も亦盛なり前も云く如
く内留の兩岸ハ岩山あり昔ハ全盛の頃ハ
の岩山より大石を切出し築建する遺物多く殊
ハ名高きハ内留の岸ハ聳たり石塚あり
海樓ハ衛士府都の首府にして内留河の東岸ハ
建ち亞非利加洲中にて最大の都會なり
荒木三鳥屋ハ有名の都會なり内留の河口ハ近
く地中海の南濱あり此處より海樓より蒸氣



車往來の鉄道と設け商賣頗る繁昌の地なり
信野國ハ衛士府都の屬國にして紅海に浴び南
の方へ延たつ大國なり此國も紀元以前より獨立
せし頃ハ盛かきものあれば衛士府都の如く
石塚其外城郭の古跡も數多あり
古爾土半ハ信野國の南西に於る國なり人民率
ね黒奴にして其數九そ五十萬耕作と業を以て但
し信野と同トく衛士府都の配下なり
阿弥志仁屋 地面八萬方里 人民三百萬

阿弥志仁屋國ハ紅海の濱に浴び信野の南東に
あり土地極めて肥たつゆへ手と下さざりて多
くの物産と生じ氣候ハ熱帯地方の如くゆへ冷
暑堪がさけもど高き地方ハ平和あり凌ぎ易し
此國の人民ハ酋長の支配とりけ野鄙の風俗か
り或ハ獸を殺し其肉の未だ冷ざり不及で之と
喰ふの風あり

東亞非利加 地面八十五萬方里
東亞非利加とハ阿弥志仁屋より南地に於る也

の國々を云なり

楚森ハ阿弥志仁屋の南東ホ一々北地と亞田といひ南地と亞然と云ふ此土ホハ酋長數多く各割據の勢と為せり

三義原ハ楚森の南茂山比丘までの地方ホて公族並ホシエルタンと唱ふる酋長の下ホ附屬せり

茂山比丘ハ三義原の南ホつた大國ホ一々葡萄牙の領分あり

此國の東ホ當りて麻田槽輕と名くら島國ハ

南北の長さ九百三十里東西の幅九三百里
何れ二十三萬四千四百方里の地と有ち佛蘭西一層の大國あり四方の海邊ハ氣候暑
けとど内地ハ殊の外涼しく米其外種々の植
物を産し鑛錯の石炭甚ど多く政治ハ一君
特裁ホ一々他國との交易頗る繁昌なり

南亞非利加地面十五萬方里

蘇爾ハ茂山比丘の南ホ位せられた小國あり

加不利弥ハ名達爾と喜望峰との間ホつた國ホ

此土の人ハ頭髮少シテ鬢ト顔面黒蒼色アテ
骨格野鄙ナリ本トモ無智文盲の民ナレバ争鬪



好ミ山野小獵ト
牛羊之野飼モ之の
事男子の業トあり
女子ハ住家の小屋
ト建て田畝ト耘
ト業トセケ又此國
の一部ハ英國の支

配ト受トといふ

毛武古呂尼ハ即ち喜望峯の地方ホク英國の

所領ナリ海濱の地味膏腴ホク五穀葡萄酒其

他菓物の産所モ此地方ハ晴雨の变化多ク所ホ

モバ氣候の寒暖定トナリ首府ト毛武田雲トイ

ふ

發天戸地屋ハ喜望峯北方の地ホク住民の風

俗種々ナリ或ハ護謨木のと食りの物或ハ草

根ト食ふもの物モ稍上等の人ハ牛乳又ハ家畜

の生肉を食ふと云ふ

西亞非利加地面百十萬方里

西亞非利加とハ發天戸地屋を北の方佐原の

大砂漠を総て西海濱の國々といふ但し發天

戸地屋の北ハ新部橋田麻良須と名くる地は

未ど其國情を詳くしせど畢竟發天戸地屋の

如き無智混沌の人民なる所

銀名ハ地方廣大あり北と上銀名といひ南と

下銀名といふ共ハ文明の化と被らば野鄙凶暴

の風俗あり此國ハ椰子樹沃山から場呀ナルを

焼て人民其實を食ひ或ハ其油と貯へて食料と

せ々此國の海濱ハ居留せば外國人ハ各々本國

より火藥火器烟草酒杯と取寄銀名人の黒檀椰

子油金粉象牙等と交易を銀名人ハ同類の人と

捕へて牛馬の如く輸出せるといふ

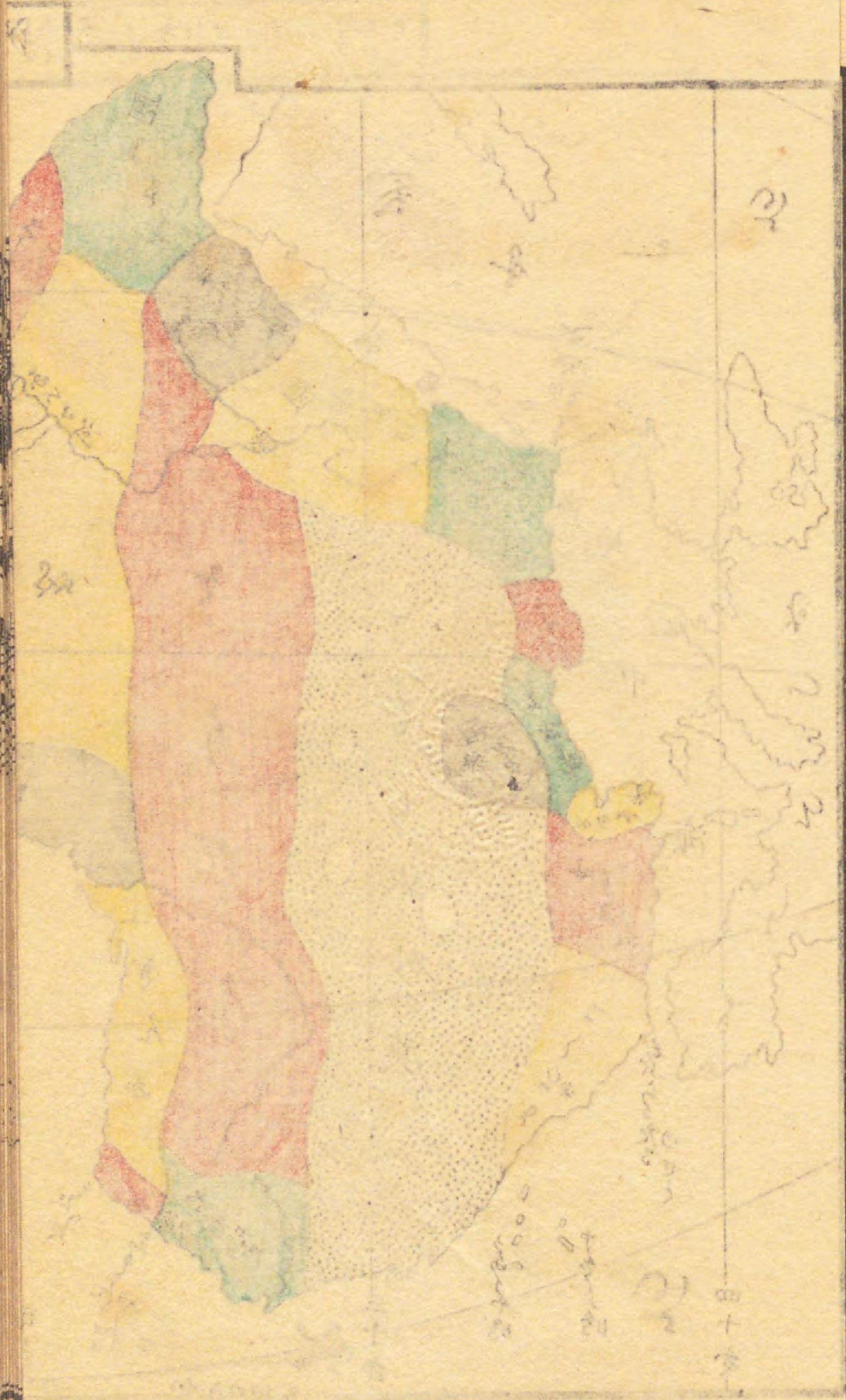
理部利屋ハ黒人の共和政治を立ちものみし

沿海三百二十里の地ハ據りて此國ハ本合衆國

の富で仁あり其の奴隸の賣買を禁せんが為取

立一國あて千八百四十八年其政治の法則を
定め此國の人民ハ耕作と勤め高賣と勵亞
非利加洲内あて珍らしき國栖あり
瀬根賀宮ハ大砂漠の南理部利屋の北あつる大
國ヤを多くの土酋あて各地と分治を氣候甚
ど暑く物産頗る多し此國の海濱ハ志留良禮恩
と名くる英國の領地あり
佐原ハ世界第一の大砂漠ありて草木生熟と遂
ざりゆく禽獸亦栖ハ處あり去れども地味肥て

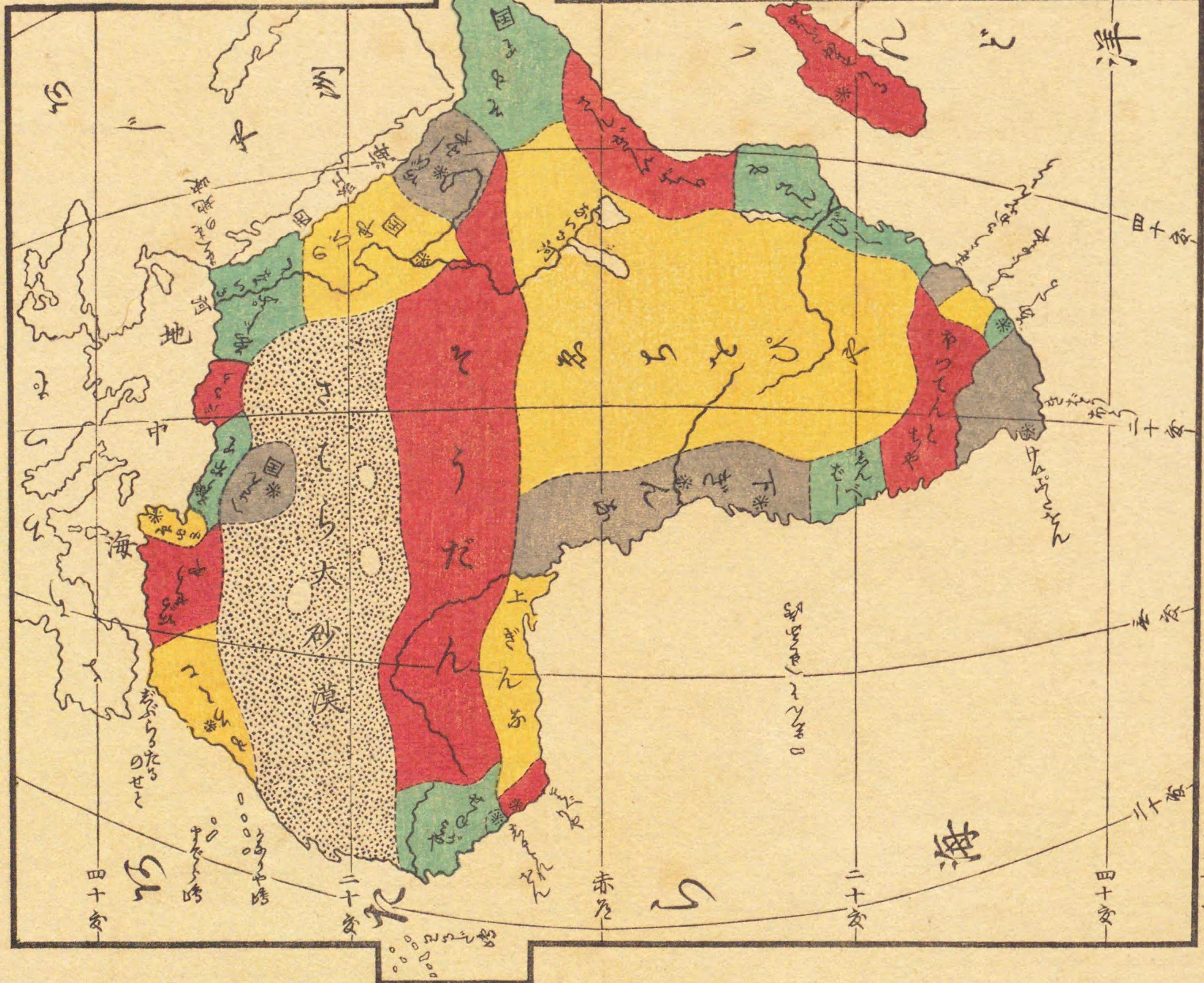
五穀の登り處あきあしりて南の方ハ
天然ハ塩の出る廣大の礦山もあつり
中亞非利加
宗段ハ大砂漠の南あつる大國ありて數多の王國
小分もたれど其境界を詳らうか知あし
又宗段の南ハ越尾比屋と総名せられたる地方あり此
國も亦多くの分界ありて之を詳らうか難く
人民率ね蠻野の風習あり

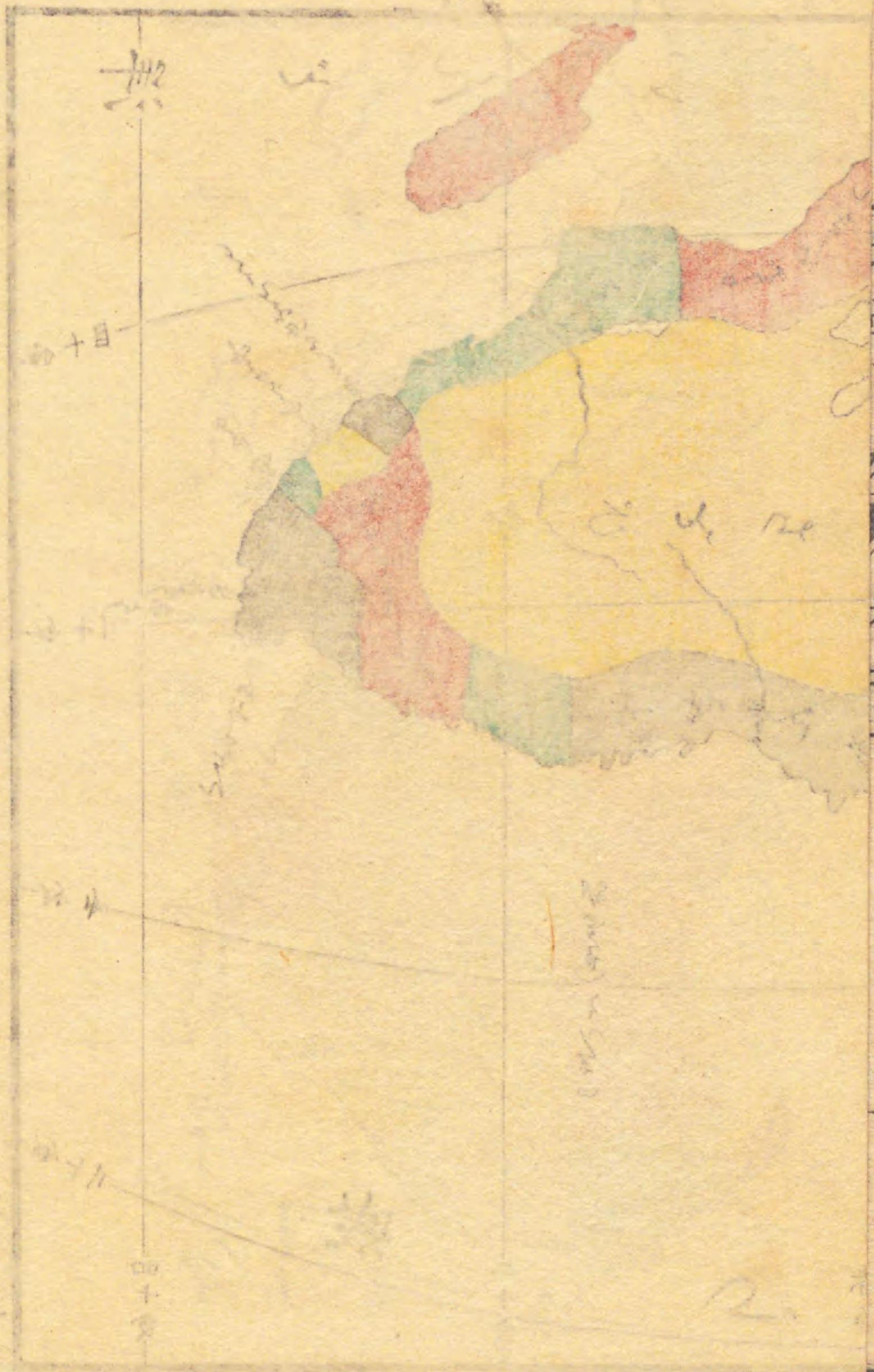


城學集如
 觀
 此圖者
 宜知
 其地
 之廣
 大也
 且其
 地之
 形勢
 亦甚
 險要
 故其
 地之
 名曰
 觀
 也

城學集如
 觀

阿非利加洲





北亞米利加洲

北亞米利加洲ハ世界六大洲の一にして西大陸
 の中部巴奈馬の地峽ト北洋とての地方と云
 ふ東ハ亞多羅海小界一西ハ大平洋小臨ト南北
 の長さ凡四十二百里東西の幅廣き處ハ三十里
 小至き其海岸と廻色ハ凡二萬二千里の長さ
 何れ地面方里の數ハ八百萬人始ト四十六百
 五十萬ナリ此洲ハ天然の地形五の分界あり即
 ち北緯線五十度より北と大平地ト一荒蟹山脈

東の地ハ西多羅海ウラグ向て傾なき六機シク山脉サン上
西の地ハ大平洋ウラグ向て傾なき此二山脉間ニの地
と密士失非大河ウラグの谷コといひ合衆國ウラグの宇達ウラグ加カよ
り中亞米利加ウラグの瀉丸ウラグと云ふ國ウラグ中ウラグでと女喜志古ウラグ
の高原ウラグといふ又人間政事上ウラグの分ウラグちも亦五ウラグヶ里ウラグ
即ち魯西亞ウラグ亞米利加ウラグ英吉利亞ウラグ米利加ウラグ合衆國ウラグ女
喜志古ウラグ中亞米利加ウラグ是あり右ウラグの外ウラグ猶數多ウラグの島國ウラグ
何れ其最も重要ウラグあるハ具理院ウラグ蘭土ウラグ伊須蘭土ウラグ新
見の國盤甲邊留ウラグ西印度島等ウラグなり

上卷既小記ウラグ如く南北亞米利加ウラグを名ウラグて西大陸ウラグ
といひ又新世界ウラグといふ其故ウラグハ四百年ウラグ以前ウラグまで
世ウラグハ亞細亞ウラグ歐羅巴ウラグ亞非利加ウラグの三大洲ウラグを除ウラグき國
何れウラグ知ウラグざりしが伊太里國ウラグの古論武子ウラグなりも
の何れウラグ幼年ウラグより航海ウラグの術ウラグを學ウラグび奇偉卓絶ウラグの
才思ウラグを開ウラグき自ら顧ウラグらく世界ウラグハ圓體ウラグあるもの小
て亞多羅海ウラグの西ウラグと極ウラグめ東ウラグの陸地ウラグ不達ウラグ在ウラグべし
と想ウラグい興ウラグし西班牙女王ウラグ小説ウラグき遠征ウラグの助ウラグを得ウラグて
遂ウラグに艱難ウラグの航海ウラグをウラグ始ウラグて一ウラグの大陸ウラグを發明ウラグせ

此陸地ハ歐羅巴洲の西小當りものなりハ西

西班牙の人
古論武子
地球圓體
の説と拒む



大陸と名け其
國の新とす
ゆへ新世界と
も唱ふるなり
されバ此新世
界と發明人の
名小取テコロ
ンビヤとも名

く厚尺を亞米利加と名けハ古論武子氏の發
明の後アメリゴと云り人書を綴て此洲の概畧
と述たり公見て或人地圖を作其上ハ亞米利
加の名と記たりより遂ハ此洲の名とハなをた

魯西亞亞米利加地面四十八萬方里

此國ハ北亞米利加大陸の西北の部ハ一ベ
リングと唱ふる海峡と亞細亞洲の家武社津加
とを以て相向へる地味ハ膏腴ナルと氣候ハ極

北地事類考

りて寒く獸皮ととるべき動物ハ此地方ハ沢山
なり故ハ土人多クハ山海の獵と以て業とせ
其ノ人種ハ美理格人種ホ一て之とイニシヤン
と云ふ或ハエスキモウと唱ふる人種モあれど
共ハ亞米利加固有のものハハ大古の時彼
ベリリングの海峡と渡りて亞細亞洲より移り
一りのヤムンとの説ハ是此國ハ元來魯西亞の
領分ナリ一ガ近年合衆國より買取其支配とス
キレ

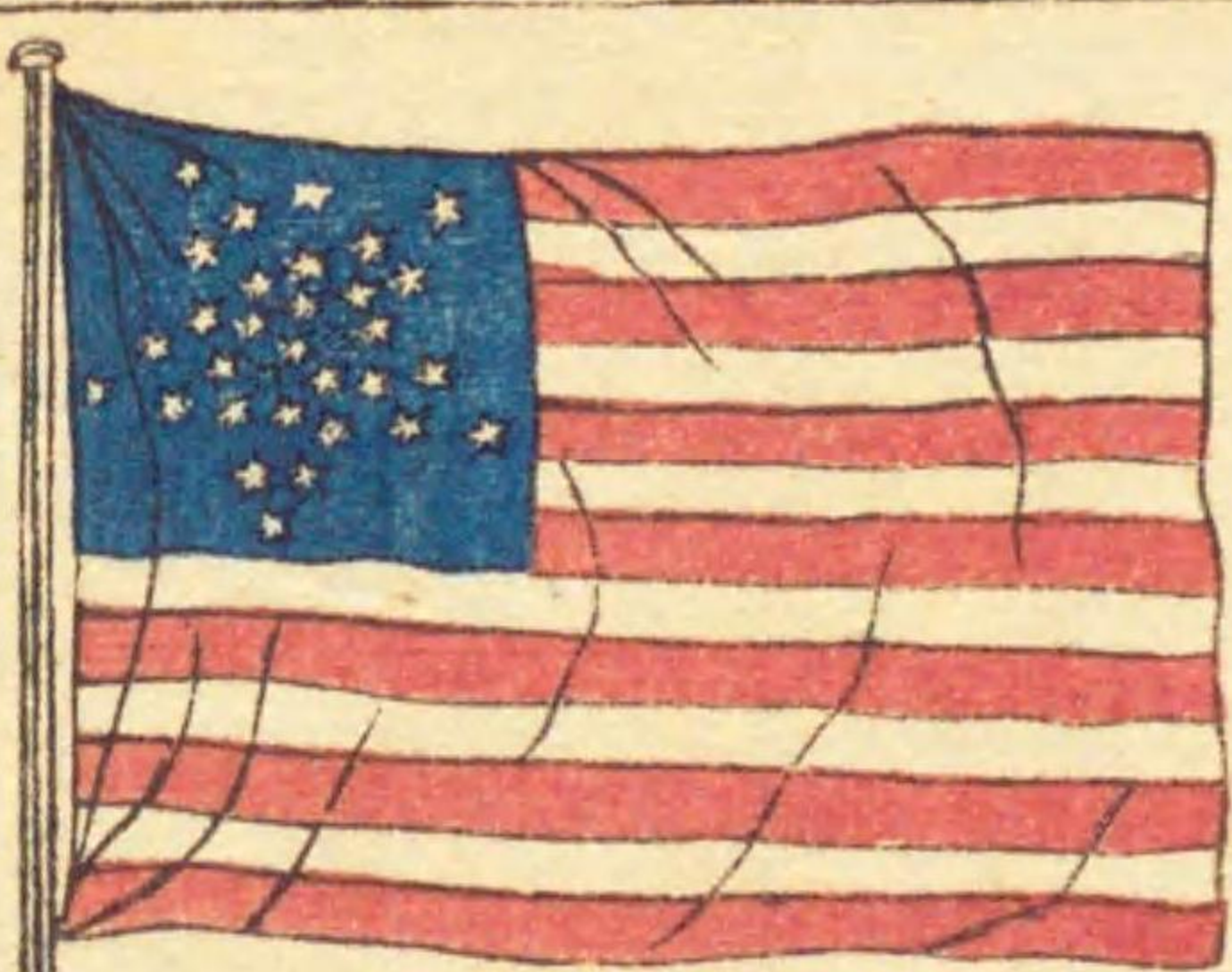
英吉利亞米利加地面二百六十八萬方里

此國ハ北亞米利加の北地全部と其近傍の諸島
と云り即ち北ハ北洋と限り西ハ大平洋ハ界
と地面ハ東南の地を除けば大抵深林沼湖等ハ
て其間ハ大河多ク氣候ハ極りて寒く北地ハ
健康ハ悪く又南地ハ地味肥れど北地ハ
甚ど荒地あり故に耕作せらハ唯南東の地ハ限
之と金田地方といふ此地ハ五穀菓実と産
北地ハ只獸類のこめて格別の物産もナシ住

北地事類考 卷之三 十五

民之獵を業とし風俗野鄙を歐羅巴人の移住せる地ハ大抵老運洲の灣と其河の傍より限る

此國ハ本より英國の所領小し其首府を小田羽といひ金田地方なり



合衆國地面三百四十八萬方里
合衆國ハ北亞米利加の中部に於て大國あり三十七州十部一郡と別きを蓋し州とハ養尔治仁屋州

入世留文州の類ありて毎州ハ政事府を其吏人ハ其州の人民より撰擧せり人あり他の州と共に共和新頓の總政府に屬し部とハ未だ州に入ざりて國にて其政事の吏人ハ大統領と命むるものなり又郡とハ即ち古論比亞郡と云ふ總政府の支配に屬し其首府ハ所謂共和新頓府なり此都は州の政事堂をカピトルといひ諸州より出づる名代人の會合する處なり
合衆國の人民ハ白人黒人及びインジヤンの三

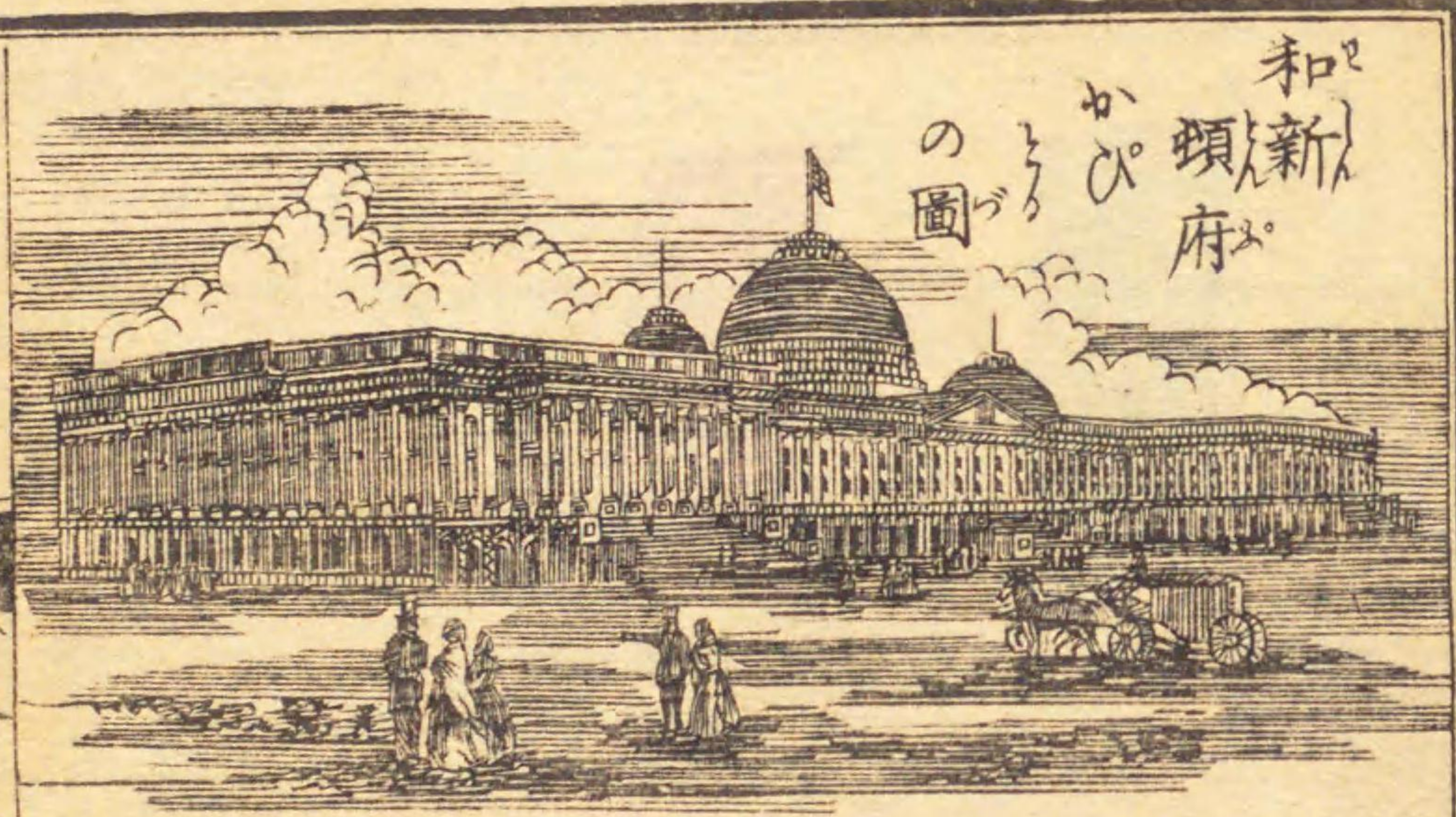
種なれども白人の數最も多く皆歐羅巴より移
住せし人の子孫あり黑人ハ即ち亞非利加人種
ありて其數九四百五十萬人ありてインジヤンハ
即ち美理格人種ありて其色赤く開闢以來此國
に住る土人あり
土人の言傳つと
聞バ其先祖ハ地
下より出イテの
と言ふありと



一家のやん
いん
開闢以來此國

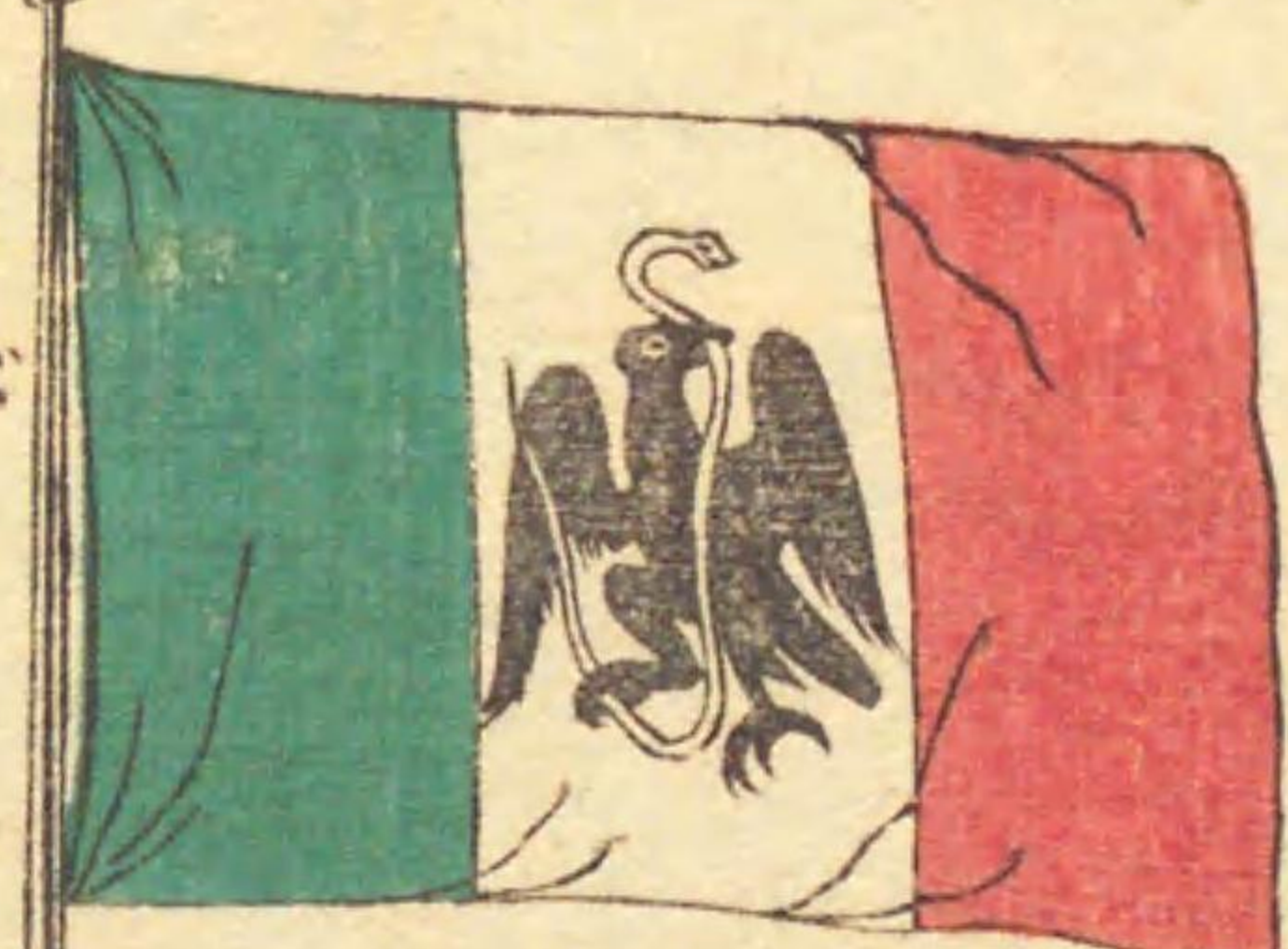
も前もも記され如く本ハ亞細亞の人種なり
一此土人の歐羅巴人の移住せし後其數遂々減
ト當今ハ總りハ三十五萬人許ありて都會の地
へ出ると得む合衆國の西部に住ひ風俗鄙しく
文學を知らず實ハ人間の下等なり
合衆國ハ世界中ありて最も新國なりとも人口の
速小増加せしハ他國の比ハ少く其故ハ他
一此國の政治ハ自由寛裕ありて其地形風土の
善ガ為り歐羅巴諸國より移住せしもの殆ど登

夜の別ちなく馳集するがゆへに斯の如く人
民の増加せりと等しく速く富國の基と立大明
開化を進み一ハ全世界中ハ比類なく爰ハ其初
を尋らハ英國の人美尔治仁屋州ハ移住せ一ハ
千七百六年の事あり今より凡百九十年前の
出となり其頃より殖民國の數漸々多く千七百
七十五年ハ其數已ハ十三州に及ぶ勿論其
項ハ右十三の殖民國皆英國の支配あり一ハ英
政の奇刻不堪と遂ハ不羈獨立を唱へ義兵と舉



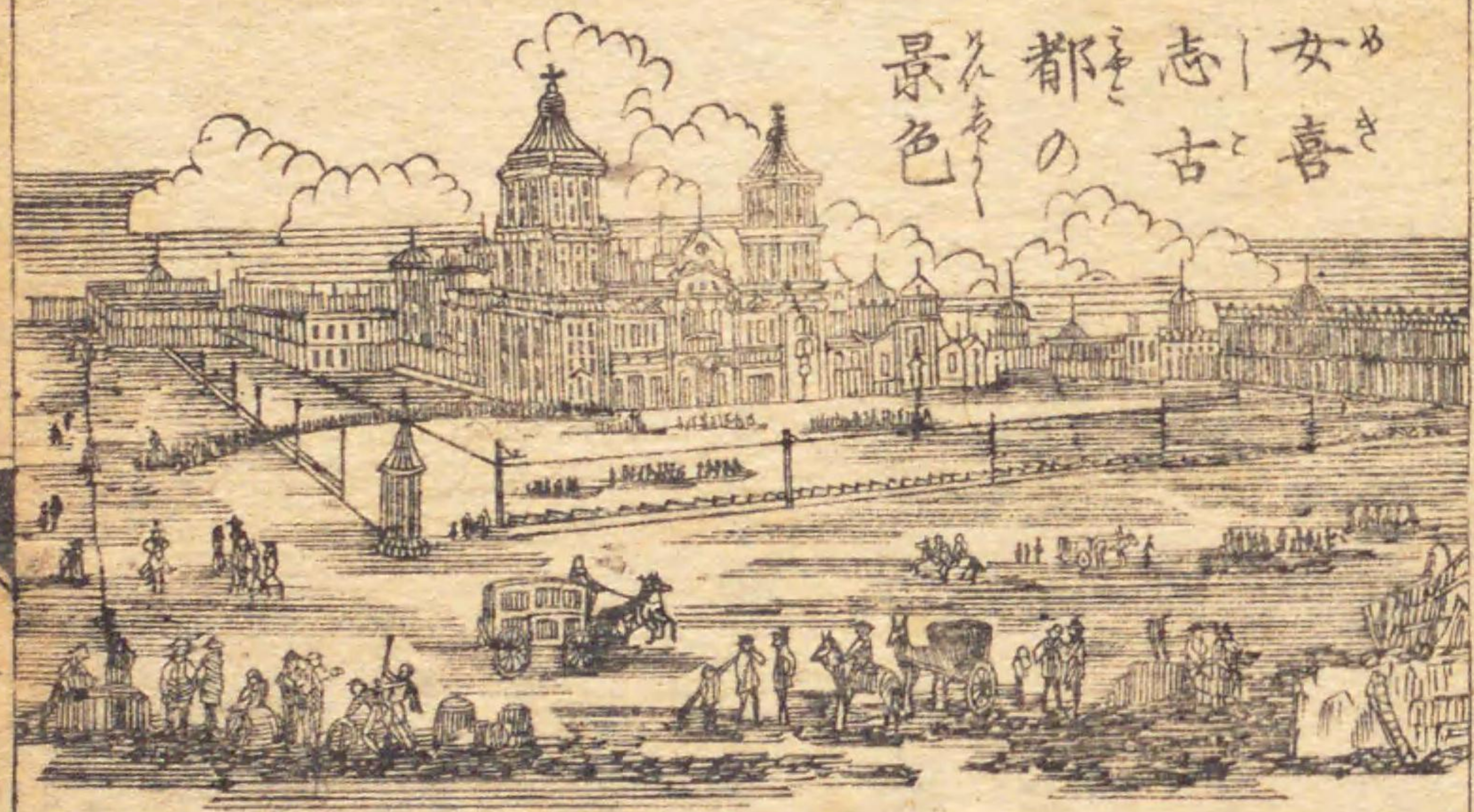
せん其の事あり千七百七十六年より七年
の間和頓と云人を総大
將と為一英國數萬の寄手
と引受攻戦ハ一ハ英軍遂
小利なく一ハ合衆國の獨
立を免るハ至レモ實ハ千
七百八十三年の事なり其
後千七百八十八年よ至レ
共和政治の法則定レ其翌

年小和新頓を推て大統領とせし即今の大統領ハ「グラランド」と云人あて和新頓より十八代目小當れ也



女喜志古帝國 地面八十三萬方里 此國ハ合衆國の南「グラランド」河を以て界一東を女喜志古の灣と一西を大平洋と以地面ハ甚ど高低多く東西の海岸ハ谷々海に傾き内部ハ高き基少く地味大抵肥沃なり海邊の

女喜志古の都の景色



氣候ハ暑く一々人々害はれど内地に在てハ融和人小宜一産物ハ土地の高低に隨て其品類同トウトバ又此國ハ銀山多き故以て有名なり 女喜志古ハ此國の首府にして殆んど國の中央にあり此都の人家ハ奇麗なり

て寺院杯の壯觀ハ世ハ名高し

今ハ四百年以前始めて歐羅巴の人亞米利加

洲へ移りて頃此土の住民ハ所謂インジヤンハ

して風俗陋しく山ハ大木生茂り川ハ通ふ

船もなくさも淋しき國栖りしが獨り女喜志

古ハ左ハ所々此時分りて已立て帝國と云

て國律政體畧備を學校と設けて人を教へ美麗

の寺院洪大の都府と建て彼インジヤンの風俗

とハ大ハ其趣と殊おせを其沙汰女喜志古灣の

東ハ於る又場嶋と其近傍の島とハ移住せし西

班牙人ハ聞へしバ欲心ハ促がされ古爾天須

と云人々大將として彼島と進發せし其勢纒

ハ六百入銃隊ハ少く多くハ劍槍弓矢と携へ騎

馬の兵ハ唯十六人なり古爾天須斯の如き少兵

と纒の大砲を以て堂々たる大國を襲んと企て

たハ大膽不敵の舉動と云べし叔西班牙の軍

勢ハ未だ女喜志古の都城ハ達せざ終るまでハ數

萬の女喜志古勢と幾回も戦ひしが皆勝利を得

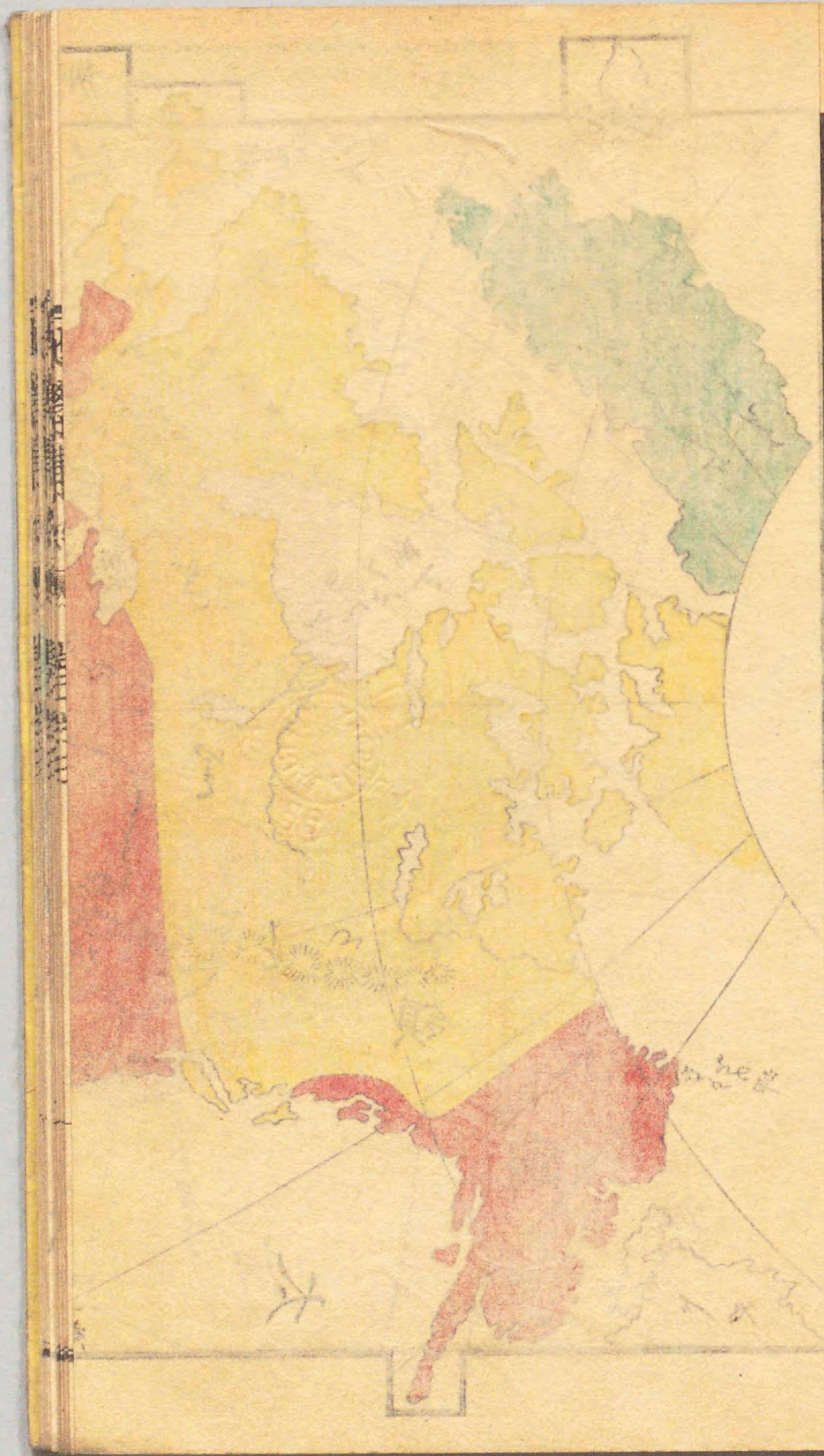
大蓋一此時の戦ひ女喜志古人ハ始りて大
砲小銃の響き伝聞き魂飛び膽破て許多の手負
討死何をいふ加一騎馬の兵を見て半人半獸の
怪物と思ひ恐怖し死色と為小至り一少く斯
大敗ふ及びいと云ふ蓋一亜米利加洲ハ古
來馬を産せざればあり古爾天須ハ道ヲ逐て
都城小入り數度の苦戦を有し竟ふ女喜志古國
と奪ひ暴悪非道の行ひを以て多くの無辜を殺
し貨財と奪掠せり女喜志古人も其暴威と恐れ

此敗北の後九三百年の間ハ西班牙の配下と
いと云ふ

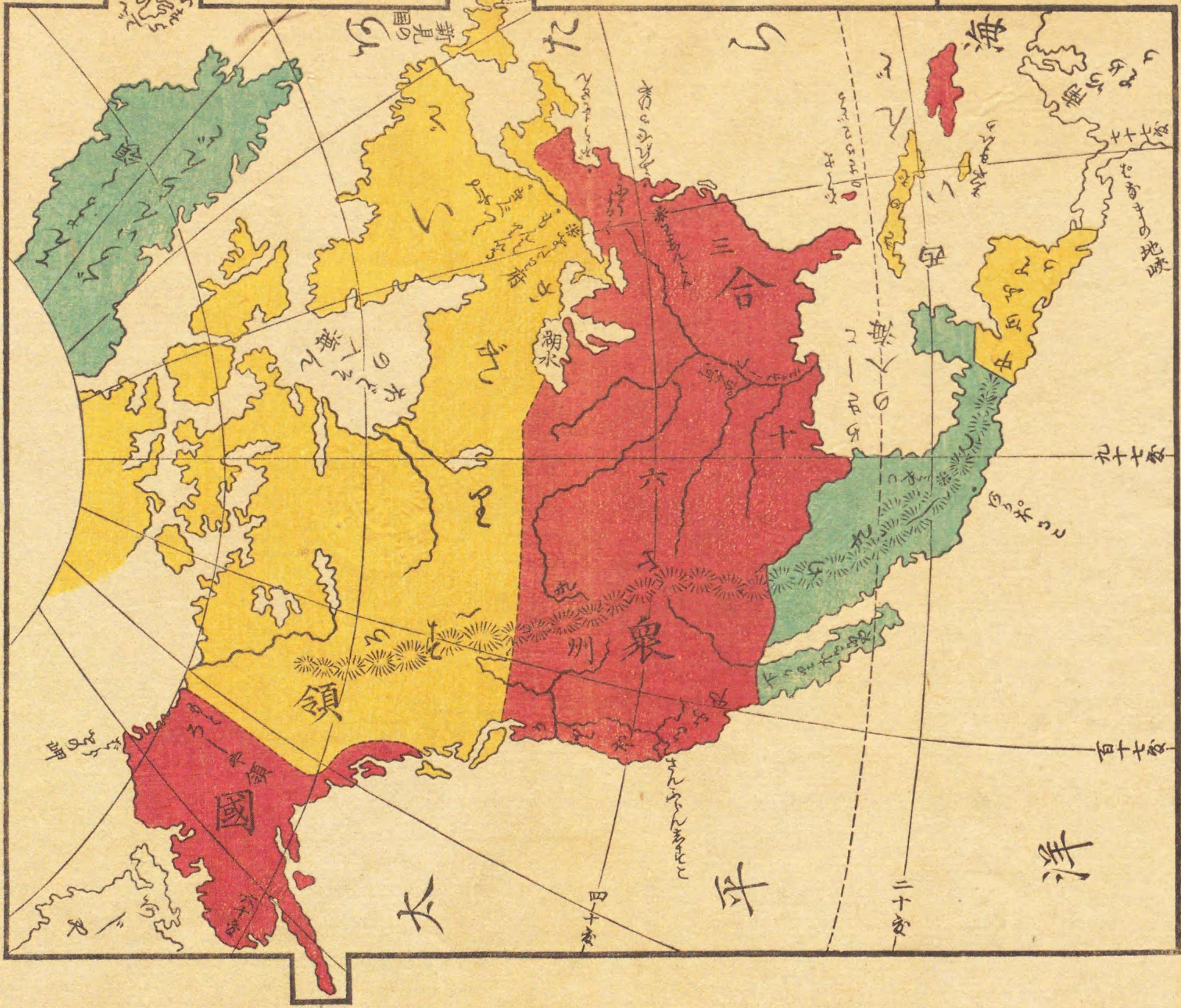
中亞米利加 地面二十一萬八千方里
人民二百二十萬

中亞米利加とハ女喜志古と巴奈馬の地峽との
間ハ瀉丸本通良新唐賀越足加猿和土留馬
里須の如き數國と云あり土地ハ一般小肥れ
ど氣候ハ地の高低小従て一様なり海濱の平
地最も暑し土地物産あり重要なる品ハ藍綿砂
糖椰子等なり瀉丸ハ共和政治ふし其首府と

新潟丸と云ひ大平洋の海岸より四十五里許を隔る高さ平地あり



北亞米加利洲





南亞米利加洲

南亞米利加ハ世界六大洲の一あり西大陸の
 南部北亞米利加の南東ハ地面方里の數ハ
 六百六十萬人口千八百六十五萬あり東海濱ハ
 亞多羅海と限る西海濱ハ太平洋ハ北亞米
 利加洲ハ接する地続ハ即ち巴奈馬の地峽あり
 南亞米利加洲の政事上の分界ハ即ち古論備屋
 部根重良五井梁武良尻宇柳具良富羅多巴多吳
 仁屋池鯉保里備屋平柳赤道國巴羅貝是なり

古論備屋

地面四十八方里
人民二百三十六万三千



古論備屋ハ南亜米利加之北西

一て巴奈馬の地峽小連を南ハ赤

道國小界い地面ハ平坦なり

高き臺の上小干山凸立一々

ど國內小連続せ地性ハ極りて肥たれど氣候

ハ甚ど暑く高地の外ハ人小宜一くは但一高

地小てハ小麦其他の穀物と産一平地小てハ牛

羊と養ひ谷又海邊小てハ珈琲綿椰子藍砂糖烟

草其外熱帶地方の菓實を産

保吳多と此國の首府と長海面より九十丈も高

き處なり但一地震の用心あり人家の建方甚ど

低

部根重良 地面四十二萬七千方里

部根重良ハ共和政治國一して古論備屋の東五

井深の西小位長土地ハ大抵平坦少々地味肥へ

氣候温りなり此國ハ一年の内半年ハ雨降を半

年ハ早魁ナキ土地産物ハ古論備屋と同ト

唐槽ハ此國の首府小して輕比安海ノ十二里許隔らたり地なり

五井梁 地面十四萬一千方里 人民二十一万六千八百

五井梁ハ部根重良の東小接り小國なり英佛

蘭ノ殖民して各其地と分ちたり也人英五井

梁佛五井梁蘭五井梁と云ふ土地ハ天然小肥た

れど氣候酷熱人小害り也但佛の領地ハ香

木と産し英の領地ハ深林多く大木ハ高さ十

五丈小及ぶもろりと云ふ

武良尻帝國

地面三百萬〇〇千五百方里 人民六百〇六万五千

武良尻ハ南亞米利加の東部小

て北緯線九五六度ノ南緯線五

十度以上小及べり大國なり地面

ハ高き平地と低き平地と小分

を其間小多くの山脉相連り國の西手ハ砂地小

穀物登らざれど其餘ハ甚ど膏腴の地なり氣

候北部小てハ赤道直下小當り也酷熱な色ど

も漸く南をれハ暖和人小快し土地産物ハ米



綿砂糖、玳瑁、烟草等なり

武良尻の首府を那倭路といひ東南の港あり

此都ハ他國との交易場ありて南亞米利加洲中

不て最も大なり

宇柳貝 地面七萬方里 人民二十五万

此國ハ宇柳貝河の東武良尻の南あり海辺ハ

平地あり内地ハ山多く西と北の地ハ大小高

低あり地味肥へ氣候ハ温暖中和あり稍濕氣と

含りども人小悪うとば土地産物ハ武良尻と同

住民の富ハ牛羊馬豕を養ふなり

良富羅多 地面八十二萬方里 人民七十五万四千

此國ハ安天須山の東あり北ハ保里備屋あり

南ハ荷黒河あり由て巴多吳仁屋と分る地面ハ

大抵洪大あり平地あり内部ハ砂磧多く北地の

氣候ハ暑く南地ハ温暖人小快く小麦綿烟草

其他菓実と産し人民耕作と業とん或ハ馬牛羊

と養ふて生計を営むりのなり

巴多吳仁屋 地面三十萬方里 人民十二万

巴多具仁屋ハ南亞米利加南部の半島なり北ハ
 荷黒河を以て良富羅多ハ連を南ハ麻瀨蘭峽ハ
 及南を此土の人民ハ無學文盲ありて耕作を勤
 りぞ只馬を養ひ或ハ山野の獸獵を以て糊口ハ
 供ふのみ

池鯉 地面十七萬方里

池鯉ハ共和政治ありて安天須山の西ハ位せられ
 細長き國なり北部ハ地味惡きれど中部と南部
 ハ豊饒なり氣候ハ寒暄中和ありて人ハ宜し此

國ハ合衆國の如く春夏秋冬の四季ありれど其次
 第一と殊るを假令ハ此地の冬ハ合衆國の夏とあ
 りが如し

保里備屋 地面四十五萬方里

保里備屋ハ大なり共和政治國ありて武良尼帝國
 の西良富羅多の北ハ地性氣候物産共ハ平柳と同ト
 小廣き平地あり地性氣候物産共ハ平柳と同ト
 く琉球ハ殊々上品なり

平柳 地面四十萬方里

平柳ハ大ふる共和政治國ありて南亞米利加の
 西海濱ありて此國の内地ハ山多く安天須山と
 西海濱との間ハ狭き平地ありて安天須山より東
 武良尻の境よりハ洪大なり平地なり又火山多
 きがゆへ屢地震の患あり地味ハ一般ハ悪く氣
 候ハ地形小徒ふて殊あり故ハ山多き地ハ寒く
 且東の平地と共ハ一年の内六月ハ雨天多し
 之ハ返りて海濱の地ハ氣候暑く雨の降ハ甚ど
 稀なり

赤道國 地面二十四萬方里
 人民百〇四万〇四百

赤道國ハ共和政治國ありて古論備屋の南平柳
 の北ありて西ハ山多く東ハ大ふる平地なり氣
 候ハ海濱ハ暑く高き臺ありてハ暖和人不可なり
 土地産物ハ古論備屋と同一此國より武良尻の
 東濱ハ流るる河を亞馬孫と名く世界第一の大
 河ありて其長さ九と千五百里なり

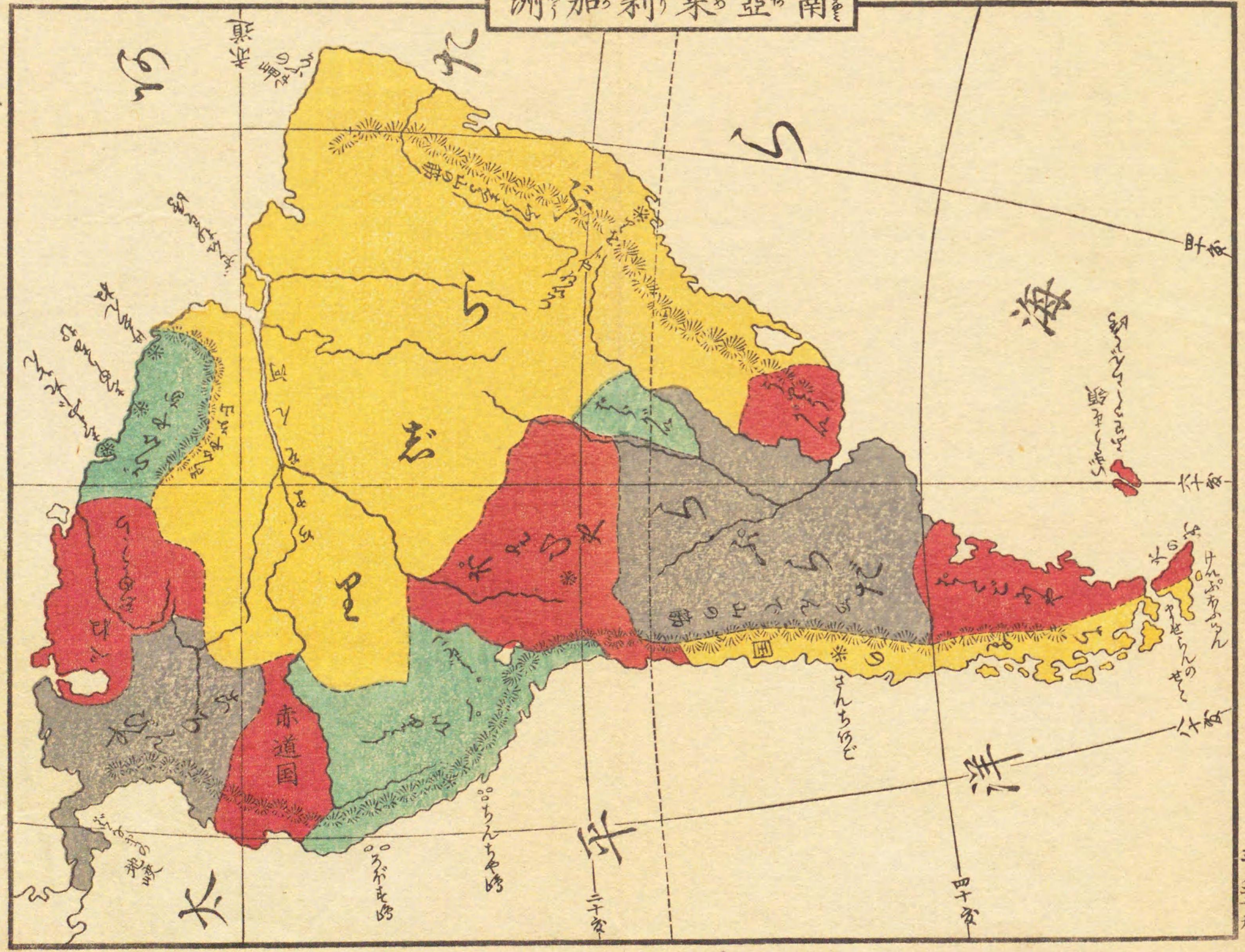
巴羅貝 地面八萬四千方里
 人民百万

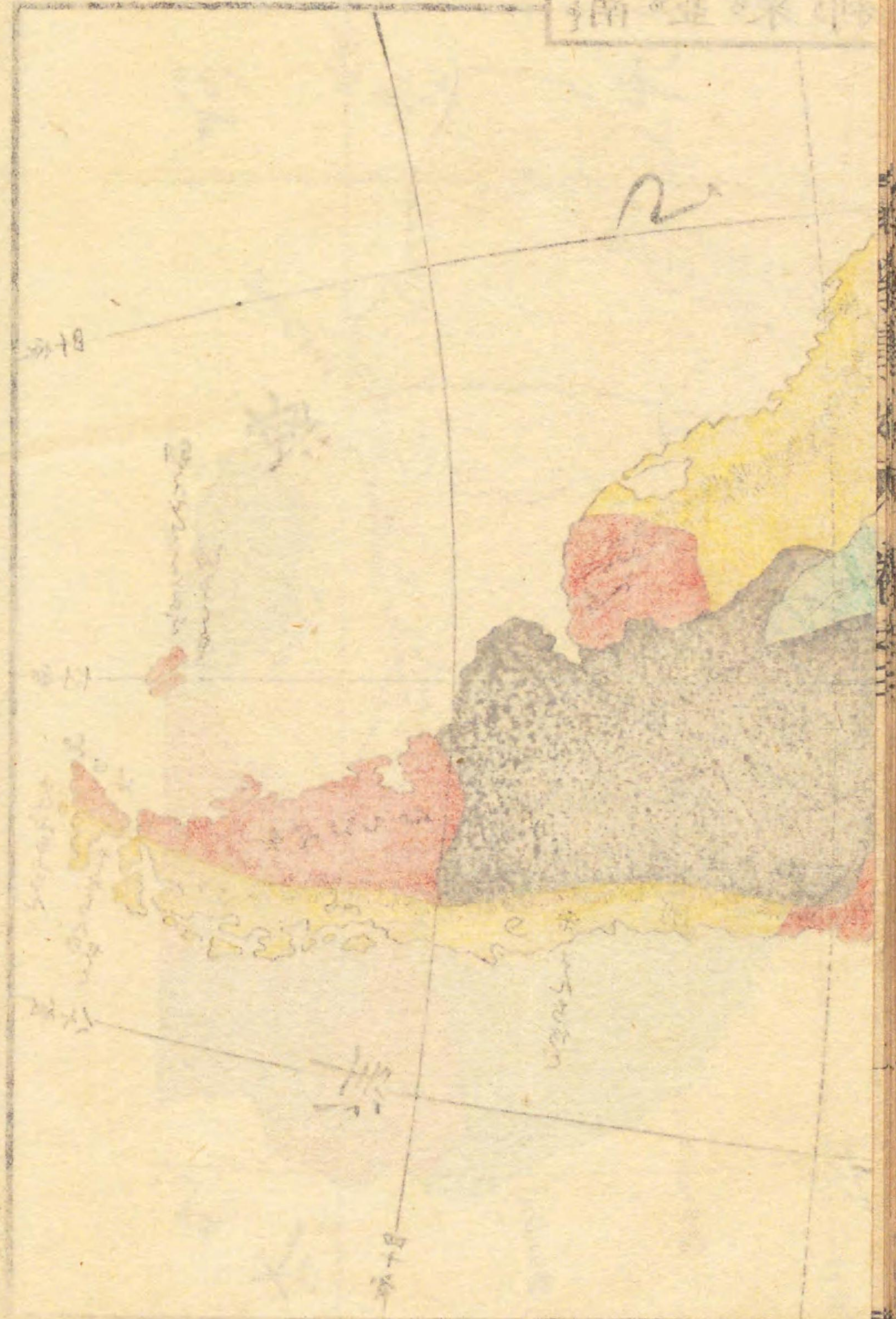
此國ハ南亞米利加の内地ハ於る小き共和政治

國なり地面ハ都て平坦あれど國の中央と且り
 て一の山脉を地味肥て氣候ハ中和稍濕氣を
 含めを米綿烟草砂糖の外一種の茶と産ぎ之を
 巴羅貝茶といふ人民ハ大抵彼
 〔インジヤンヤ〕
 て政事不預る人ハ皆白人ナリ



南亞米加利洲





大洋洲

大洋洲ハ世界六大洲の一ありて澳大利の大陸
太平洋の諸島及び亞細亞南海の羣島と総稱せ
る者なり地面方里の數ハ四百五十萬人口二千
百萬あり今大洋洲と分て波蘭西亞澳大利西亞
馬來西亞の三大部とを

波蘭西亞

波蘭西亞ハ澳大利西亞及び馬來西亞の東亞米
利加洲の西に散在せる諸島と云ふを但し赤道

南の諸島と南海島といひ其他の諸島とマ
 イタロ子シヤといふ波蘭西亞の山多き島ハ土
 地極めて膏腴なり氣候ハ一般ハ暑一といつど
 も周圍ハ海濱の地ハ太ど凌ぎ難うらば植物
 の生育沢山あり百種の菓実と産一草木の花殊
 小美麗なり此土の人ハ馬來人種ハ相似て顔ハ
 薄鳶色なり蓋一歐羅巴法教の徳沢ハ由て開化
 小進る處もつれど大抵禮義文字と知らば野鄙
 の人民あり

山土逸地諸島ハ波蘭西亞の緊要なる部あり此
 島より東の方九千八百里の大洋と隔て亞米利
 加洲の雁保留仁屋と名もあつて此處ハ金山開
 けりりり大ハ其餘沢と蒙り雁保留仁屋の港カ
 三佛蘭失須古とハ日々の船便ありて商賣繁
 昌と加へる但一山土逸地の羣島ハ其數三十許
 もつれど人の住居とつハ劣ハハの島あり最も
 大なり島と「ハワイ」といふ

澳大利西亞

澳大利西亜ハ澳大利の大陸と其近海の諸島と
 云ふ此大陸の地面方里の數ハ三百萬人人口百
 十萬を蓋し其内地ハ未だ十分の検査と歴ざ
 うぐのく詳論むるあはと能くは歐羅巴人の目
 撃せし地ハ率ね土乾て五穀の登らざり平地か
 ら去れども此大陸の東と南西の部ハ地味肥て
 氣候ハ濕氣を含み人小宜し又北の地方ハ熱
 帯小觸りて氣候酷ど暑し此國の禽獸草木
 とり小他の國々トハ其品類と同ふせぐ且喰ふ

産き菓実と生つらと少あうをーが歐羅巴人追
 々種と持渡り近時ハ百種の殖殖大盛あり此
 土の人ハ黑人種あり其白人ハ大抵英國よ
 り移りしものみて南東の部ハ金山と發明せし
 りを渡來の人益加り礦山仕事と羊と養ふとハ
 移住人の專業なり
 此大陸の南東の部ハ新南豪爾頰といひ固
 英國の領分あり此土の都と志戸仁といひ人員
 日小加り高賣月小繁榮を増といふ

馬來西亞 亞細亞多島

馬來西亞ハ亞細亞洲

の南東小於大あ

羣島と云ヤリ土地極

りて膏腴ふりて氣候

ハ最も暑一大あ島

小ハ砂糖珈琲烟草藍

綿其他種々の良木と

産一小さな島ハ香



料名藥と産も又此諸島小て米を作らふと多く

須磨多羅島ハ胡椒樟腦と産一瓜哇島ハ珈

琲と名産と此島人ハ即ち馬來人種小して和

蘭國の支配あれど東の方小於呂宋の大島ハ

是班牙の領地ヤリ

地學事始卷の三大尾

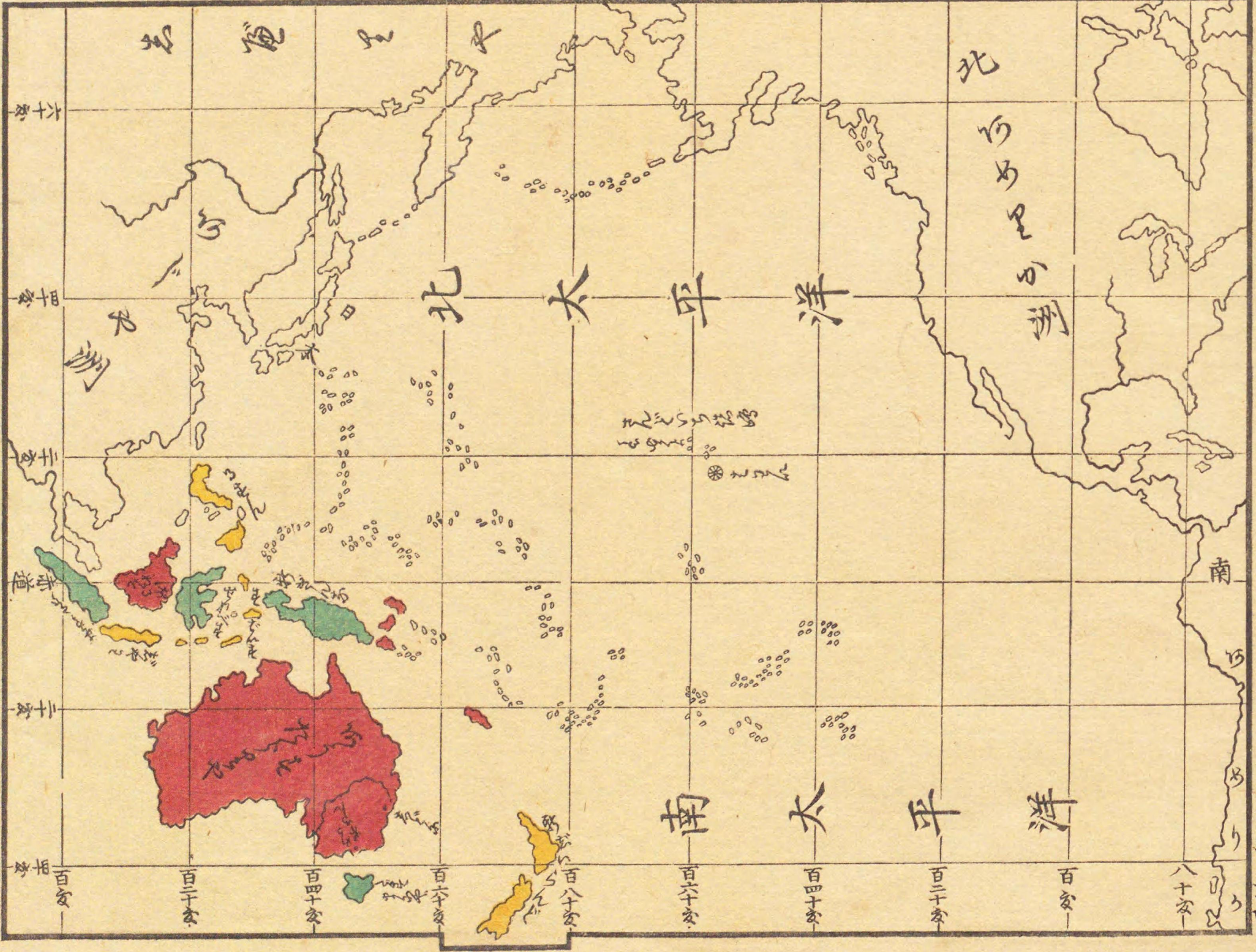


三ノ三十四

地學事類
卷之三

地學事類
卷之三

大 洋 洲



851
65

官許

明治三庚午年十二月

慶應義塾藏版

